

中島自治会 8 月度定例運営委員会議事録

日時：令和 3 年 8 月 26 日（木）19:30～

場所：中島自治会館

[連絡・報告事項]

1. 砂持ち神事の報告

- ・ 8 月 7 日（土）無事終了することができました。

自治会各役員、砂持ち神事保存会、中島神社世話人の皆様、
ありがとうございました。

倉敷中島自治会

検索 🔍

2. 本日防災会議を開催

9 月 1 日は「防災の日」であり、防災意識向上のため講演会を行いました。

倉敷中島自治会

検索 🔍

3. 中島学区交通安全対策協議会より

- ・ 令和 3 年度、道路安全施設の点検について各町内より「地区安全点検要望書」にて、ご提案頂いた案件は確認の上、交通安全対策協議会に提出させていただきます。

4. 秋の交通安全運動（1 万人の交通マナー向上作戦）について

- ・ 日 時：9 月 27 日（月）午前 7:30～8:30

場 所：町内 14 ヶ所の交差点（別紙「中島小学校区 交通安全運動」地図）

参加者：参加者記入名簿を 9 月 15 日（水）までに放送等塔内「総務」の
レターケースに入れる。

※事前に放送塔内の横断旗・帽子を持ち帰り、当日使用する。後日返却して下さい。

5. 秋祭りのポスター募集について 担当部署 青少年部

スケジュール 8 月 27 日より八つ切り画用紙を申込者に配布（青少年部）

9 月 26 日の運営委員会に提出（青少年部）

10 月 9 日（土）14:00 から各賞を選考

* 三役および各部部長参加

6. 中島神社世話人会に「のぼり旗」寄贈

中島神社で行われる行事の際、立てられる「のぼり旗」を世話人会にてデザインして
いただき、2 種類合計 50 本を寄贈いたします。

7. 中島学区コミュニティー協議会より

8 月 3 日（火） ・ 9 月 7 日（火） 定例会の開催を中止

8. 資源ゴミリサイクル（8 月 17 日 第 3 月曜日）

[実績] 重量： 5,800kg 金額： 16,500 円

[審議事項・その他]

1. 秋祭り実行委員会から

新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、一応ポスター展とキャンドルナイトを開催する予定です。次回、9月22日の第二回実行委員会で最終決定いたします。

2. 秋祭りポスター掲示について

- ・ポスターの掲示場所は、中島神社にて展示します。

3. 今後の行事予定

- ・ボーリング大会・・・中止
- ・寄せ植え・・・検討中

4. 自治会館のトイレ清掃と会議の準備について

- ・運営委員会の30分前に来て実施して下さい。 [9月：西町・横町・新町]

4. 配布・回覧物について

- ・回覧物：
- 回覧物： なし
- 回覧物：

* 資料は各町内ごと、放送室のレターケースに置いてあります。必ず各月の28日13時以降にお持ち帰り下さい。

中島自治会ホームページ

倉敷中島自治会

検索 🔍



- * 毎月に運営委員会議事録
- * イベント・行事の紹介
- * 自治会からのお知らせ
- * 自治会トピックス
- * 災害対策（ハザードマップ他）
- * 中島まちひと情報室

いろいろ役立つ情報が満載です。
是非、閲覧してみてください。

自主防災組織の 活動について

くらしき防災士の会

自主防災組織の役割

- ▶ 大規模災害時には、公的支援に限界がある
- ▶ 自分たちの地域は**自分たちで守る**という気持ち
- ▶ 自助・共助にもとづく地域防災力の向上



自主防災組織の心構え

- ▶ 行政や公的支援をあてにしない。
- ▶ 責任をかぶらない。
- ▶ 特定の人に負担がかからないようにする。
- ▶ **避難の率先者となる。**
- ▶ **持続可能な活動計画**を立てる。
- ▶ 釜石市の避難三原則
 - 「想定にとらわれるな」
 - 「その状況下において最善を尽くせ」
 - 「避難率先者たれ」



多様な主体による地域防災への取り組み

- ▶ 企業や地域との連携
- ▶ 学校・大学を拠点とした活動
- ▶ 多様な主体による防災まちづくりの活動
 - ▶ 中島学区コミュニティ会議
 - ▶ 中島地区社会福祉協議会
 - ▶ 中島小学校PTA
- ▶ 防犯活動との連携



災害時要援護者を地域の力で守る

▶ 災害時要援護者とは

- ▶ 倉敷市では以下に該当する方を対象としています。
ただし、施設や病院に長期入所・入院中の方は除きます。
 - ・ 高齢者（65歳以上の方のみの世帯、65歳以上の方と児童のみの世帯）
 - ・ 介護保険の要介護3以上の方
 - ・ 身体障がいのある方（身体障がい者手帳1・2級）
 - ・ 知的障がいのある方（療育手帳A又はAと同程度の手帳）
 - ・ 精神障がいのある方（精神障がい者保健福祉手帳1・2級）
 - ・ 難病患者（特定医療費（指定難病）受給者証又は特定疾患医療受給者証の交付を受けている方）
※その他、何らかのハンディキャップにより災害時に自ら避難することが困難な方についても、申し出があれば台帳に登録できます。

▶ 災害時用援護者台帳の活用方法（例）

- ▶ 台帳の提供を受けた避難支援等関係者が、平常時に登録者を訪問して緊急時の避難等について打ち合わせを行ったり、緊急時の安否確認等に使用したりします。

【台帳活用による支援例】

自主防災組織・・・緊急時の対処方法の打ち合わせ、避難誘導等

民生委員・・・平常時からの見守り活動、安否確認等

倉敷市社会福祉協議会・・・復旧時のボランティア派遣支援等

公的機関（警察・消防機関等）・・・緊急時の救助活動を円滑に実施等

※台帳を提供する避難支援等関係者に、**台帳の利用による支援を義務付けるものではありません。**

地域防災コミュニティの創造

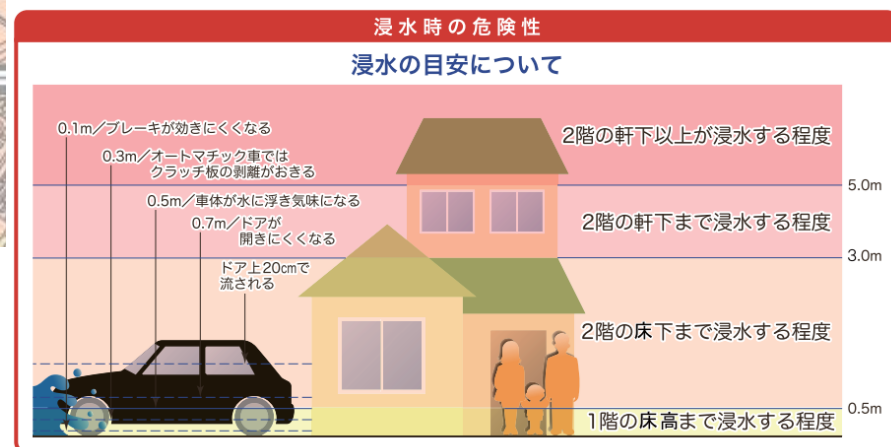
- ▶ 希薄になりつつあるコミュニティの再構築
- ▶ 顔の見える関係性
- ▶ 祭りの盛り上がる地域は防災力も高い
- ▶ 自主防災組織が活発な地域は町内運動会でも強い
- ▶ 地域防災のために挨拶運動をしている

**地域のことは
地域「全員参加」で決めて実行する**

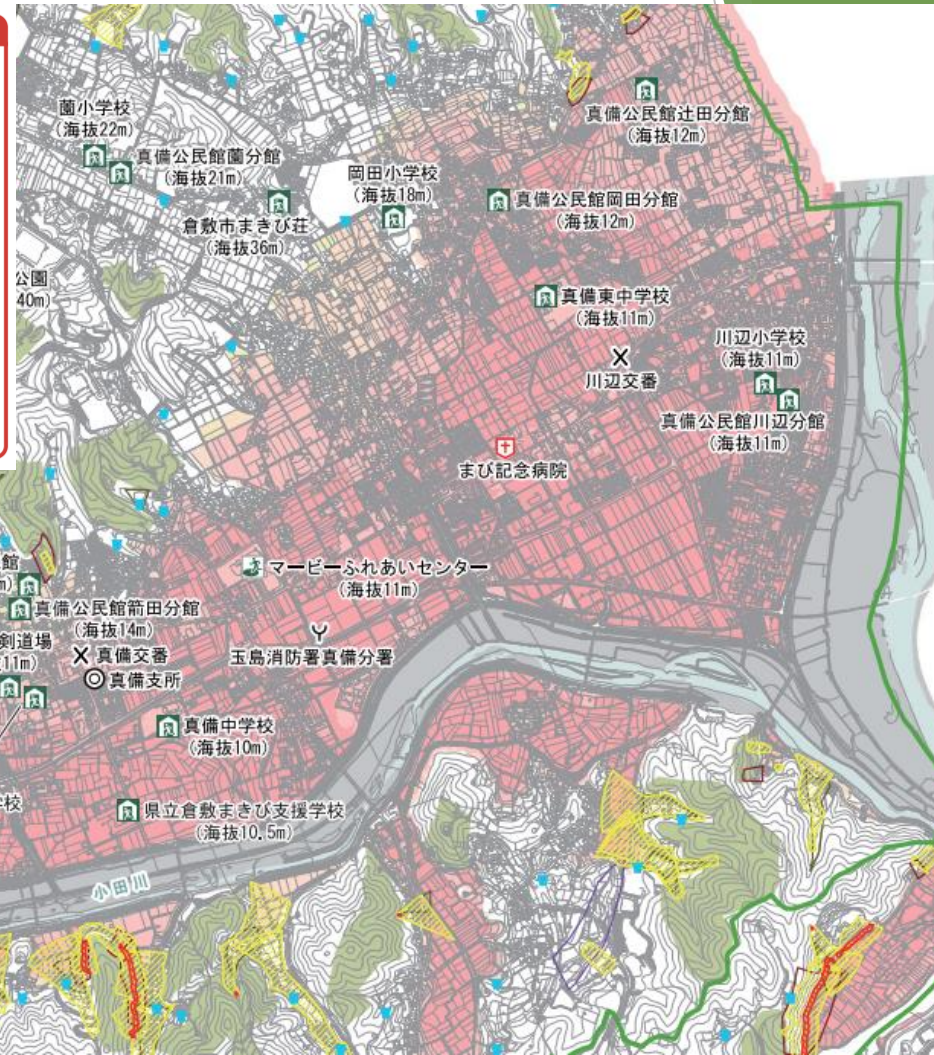
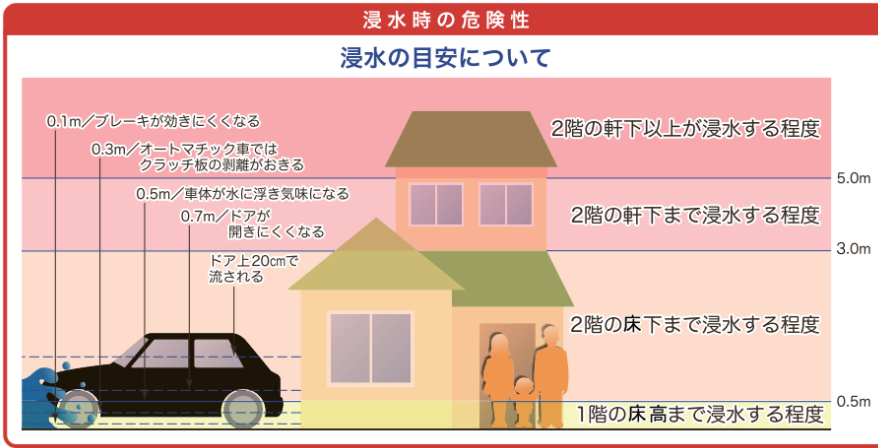
中島地区のハザードマップ



- ▶ 3.0mの浸水の可能性
- ▶ 2階への垂直避難で回避できる可能性



【参考】真備地区のハザードマップ



- ▶ 5.0m以上の浸水の可能性
- ▶ 2階への避難では回避できない

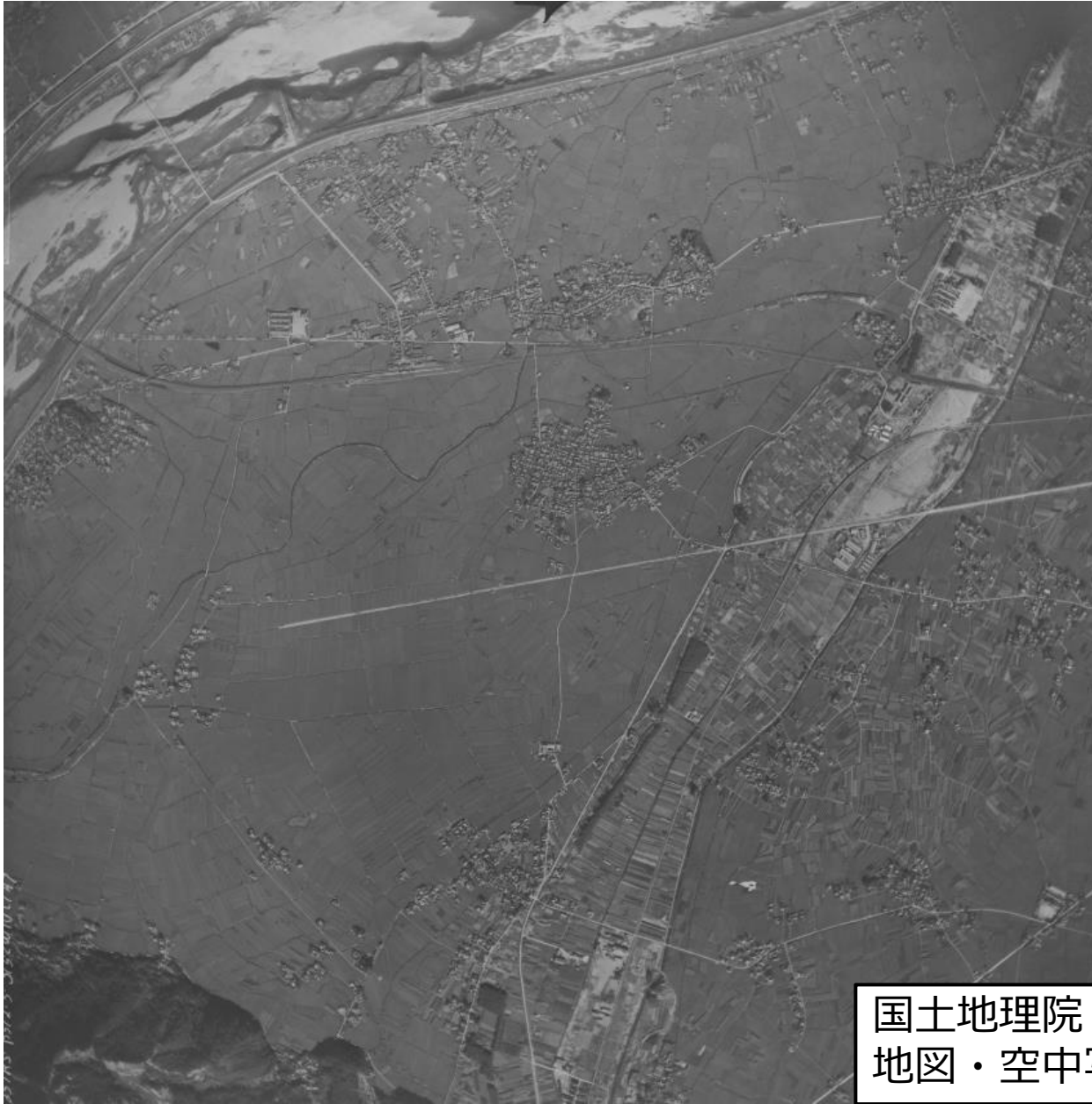
【参考】 明治26年10月洪水の中島地区



倉敷市中島・西阿知付近 浸水状況

- ▶ 高蔵寺では地盤から約4.0mの高さまで浸水

【参考】昭和22年の中島地区



国土地理院
地図・空中写真閲覧サービスより転載